



校長 葉山 靖彦

「伝統」そして「新風」 ～ “つながり” の中で～

10/5 (木) 体育大会。秋の気まぐれな空の下、^{はつらつ}澀刺とした姿をたくさん見せてくれました。

その中でも、体育大会の間中、休むことなく行われていた各学級の応援には感動を覚えました。特に3年生の応援は素晴らしい盛り上がりでした。競技をしている選手もたくさんのエネルギーがもたらされたことでしょう。声を張り上げてクラスメイトの気持ちを高めている応援団。応援団の声に応えるように全身の力を出して応援。笛が鳴ればすぐに応援を止め、スタートとともに再び応援。規律ある中で、みんな



で盛り上がる姿は、さすが最高学年の姿でした。

体育大会の「縦割り応援」として、3学年が一体となって応援するために、2学期始めから3年生が1・2年生の教室に行って応援を伝えました。日を追うごと、練習をするごとに、3年生の思いが伝わり、応援のレベルが高まっていきました。その集大成があの本番の姿だったと思います。参観に来てくださった来賓の皆さんから「元気がある」「楽しそう」「生徒が生き生きとしている」等の感想をいただきました。皆さんが「共創」する気持ち。今回もたくさん感じました。

先輩からつながってきた「伝統」に、今年の「新風」が加わりました。皆さんの思いは確実に形になってきています。これからも、どんな姿を見せてくれるか、楽しみにしています。

さあ初陣！！新人戦大会

新人戦大会が終了しました。新チームの初めての大会ということもあり、各部フレッシュな顔ぶれで一生懸命に戦っていました。選手だけでなく、チームをサポートし、大きな声で応援するメンバーも一緒になって戦う姿が胸を打ちました。大会を終えて、新チームが目指す目標がより明確になったことと思います。ここから、どんなチームを目指し、そのためにどんな練習を積み重ねていくのか楽しみです。

保護者の皆様には、各会場へ足を運んで応援してくださったことや、日々の練習で見守ってくださったことに心より感謝いたします。



男子バスケットボール部



男子バレーボール部



ソフトボール部

激励会で輝く生徒たち

9月22日（金）に新人戦大会の激励会が行われました。決意を述べる部長をはじめ、選手として大会に臨む生徒たちの姿は大変立派なものでした。新人戦大会は、選手たちにとっては初めての大会ですが、部活動を引退した3年生にとっては、後輩たちの姿を温かく見守り、直接応援することができる最後の大会でもあります。有志を募り、結成された3年応援団のメンバーは、朝早く集まって演舞や声出しの練習をしました。気持ちのこもった声や力強くきびきびとした動きがすばらしかったです。

全校生徒での応援歌は、前回の激励会同様に、数日前から練習を行いました。1、2年生の教室から3年生へ、3年生の廊下から1、2年生へ、生徒会役員メンバーが中庭で指揮を執り、校舎をまたいで練習しました。自然と拍手が沸き起こり、多くの輝く笑顔が見えた素敵な光景でした。この練習を生かして、激励会での応援歌は、より一層迫力ある一体感が感じられるものになりました。お忙しい中、多くの保護者の方にもご参観いただきありがとうございました。



応援団と共に全力で応援歌を歌う、生徒や選手たち

シンカを引き継ぐ立ち会い討論会

9月29日（金）に、令和5年度後期生徒会役員選挙が行われました。これまでは立ち会い演説会を実施してきましたが、昨年度より立ち会い討論会に形を変えました。今年度は、立ち会い討論会をよりよいものにシンカさせようと討論の取り回しをする司会者（ファシリテーター）を立て、一つのテーマに対して、立候補者が討論をしました。体育館で立候補者の考えを全校生徒が聴き、教室へ戻り、タブレット端末で投票を行いました。※前期生徒会役員が立てたスローガン「伝統のシンカ」



立ち会い討論会の様子

投票の様子